

①身を守る ②出口の確保 ③火元の確認



# 帰宅困難者になったら

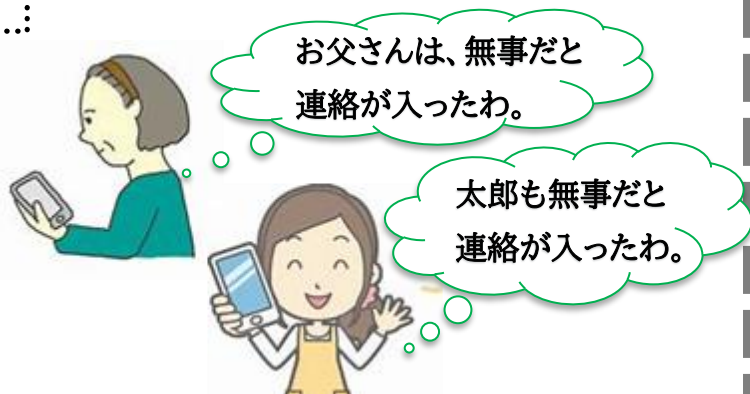
## 1. 安全な場所にとどまる



夜明けまで待ちましょう

会社・学校・公共施設等、一時滞在施設

## 2. 家族との安否確認



また、すぐに帰れない事を想定して、**あらかじめ家族と取決めていた方法**で安否確認を行いましょう。

くれぐれも安全に！

◇ **混乱が収まったあとには歩いて帰る**事も一つの方法です。



災害時サポートステーション



帰宅支援ステーション

ガソリンスタンドやコンビニに設置されます。トイレや水を提供してくれます

◇ **防災アプリ「横浜市避難ナビ」**を活用しましょう

くわしくは横浜市のHP「横浜市避難ナビ」を検索